

仙台市議会だより

sendai city assembly

第131号

平成17年

第4回定例会号

<http://www.gikai.city.sendai.jp>

2006年(平成18年)2月発行

発行 仙台市議会
編集 仙台市議会広報委員会
TEL (214) 6169 青葉区国分町3-7-1

年4回発行



旅人(羊飼い)



晴朗な日

作品名 『旅人(羊飼い)』
作家名 池田 宗弘
設置場所 榴岡公園(宮城野区)
設置年月日 平成9年7月3日

事業第20作品目で、羊飼いが荒野で生まれた小羊を背中の袋に入れて保護しつつ、相棒の犬と共に木陰で休んでいるところが表現されています。

作品名 『晴朗な日』
作家名 黒川 晃彦
設置場所 七北田公園(泉区)
設置年月日 平成3年4月26日

彫刻のあるまちづくり事業の第14作品目で、サクソフォーンを吹く男性、鳥をもつ少女、そして猫がベンチに座っている楽しい作品です。

平成十七年第一回臨時会が、十一月二十八日、二十九日の二日間にわたり開かれ、職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案(第三百三十三号議案)が提案されました。これは、人事委員会の市議会及び市長に対する職員の給与に関する報告及び勧告並びに国及び他の地方公共団体の給与の改定措置等を考慮し、職員の給料、初任給調整手当及び扶養手当の額並びに勤勉手当の支給割合を改定するものです。

12/16	12/14	12/9・12/13	12/7・8	12/1
本会議	常任委員会	本会議	本会議	本会議
・討論 ・議案の採決	・議案の審査	・一般質問 16人	・代表質疑 6人	・人事案件 ・議案の提案理由説明

年頭のごあいさつ	第一回臨時会の概要	定例会会期日程	議案の紹介	代表質疑	常任委員会審議の概要	一般質問	会派別議案等賛否一覧表 子ども議会参加団体募集 請願	用語解説	次回定例会のお知らせ	編集後記
1面	1面	1面	2面	2・3面	3面	4面	4面	4面	4面	4面

第一回臨時会の概要

定例会会期日程

目次

年頭のごあいさつ

市民のみなさまに新春のごあいさつを申し上げます。

昨年は、新市長の就任、地下鉄東西線の工事施工認可など市政の新たな展開があり、また、楽天イーグルスのプロ野球参入などで仙台は全国の注目を集めました。一方、八月には宮城県沖を震源地とする地震により、「スボパーク松森」の天井落下事故が発生し、今後の防災対策や危機管理の重要性を再認識させられることとなりました。

また、全国的には児童の登下校時の安全問題やマンション耐震強度偽造問題など社会を揺るがす大きな問題が発生しており、国・地方とも新たな対応が求められています。本市議会では、このような変化の激しい社会状況の中、今後とも市政の諸課題に対し、的確かつスピーディーに対応すべく、活発な議論を行い議員一人ひとりが全力で取り組んでまいりますので、率直なご意見を賜りますようお願い申し上げます。みなさまのご健康とご多幸をお祈りしつつ、新年のごあいさついたします。

渡辺 芳雄	横田 匡人	八島 幸三	船山 由美	橋本 啓一	西澤 啓文	田村 稔	鈴木 勇治	庄司 俊充	佐藤 わか子	佐藤 久美子	斎藤 範夫	郷湖 健一	木村 勝好	加藤 栄一	小山 勇朗	岡征 恒男	大泉 鉄之助	石川 建治	赤間 次彦
渡辺 公一	屋代 光一	ふるくぼ 和子	花田 則彰	野田 幸代	辻隆 一	関根 千賀子	鈴木 繁雄	嶋中 貴志	佐藤 正昭	嵯峨 正昭	斉藤 重光	日下 富士夫	鎌田 富行	柿沼 敏行	岡部 恒司	大内 久雄	伊藤 新治郎	安孫子 雅浩	副議長
渡辺 津世子	山口 満之	正木 かずえ	福島 譲	野田 次男	登坂 次男	高橋 康	鈴木 広康	庄司 嘉晋	佐藤 嘉郎	佐々木 両道	斎藤 建夫	熊谷 善一	熊谷 昭一	笠原 哲	岡本 あき子	大槻 正俊	植田 耕資	池田 友信	議長



議案の紹介

今定例会に提出された議案24件全てが可決され(4面の賛否一覧表を参照)、成立しました。以下、成立した議案の一部を紹介いたします。

平成十七年度補正予算
(主な項目)
一般会計
平成十八年七月から利用開始予定の大倉ふるさとセンター、縄文の森広場の運営管理を指定管理者に行わせるため、債務負担行為措置を講じるもの
条例など(主な項目)
大倉ふるさとセンター条例

豊かな自然を生かした野外活動等の体験や人の交流による地域の活性化に資することを目的として、大倉中学校跡地に大倉ふるさとセンターを設置するもの
児童福祉施設条例の一部を改正する条例
岩切児童館、燕沢児童館及び上野山児童館を設置するもの
特別用途地区建築条例の一部を改正する条例
第三種特別業務地区内等において建築してはならない建築物から、燃料電池自動車等に充てんする圧縮水素を製造する工場等を除く他の改正をするもの
火災予防条例の一部を改正する条例
火災に関する警報の発令中における山林等での喫煙の制限について定めるとともに、ボイラーの蒸気管を覆う遮熱材料の例示

から石綿を削るもの
富沢遺跡保存館条例の一部を改正する条例
縄文時代の山田上ノ台遺跡に縄文の森広場を設置するとともに、条例名を「先史遺跡保存活用施設条例」に改めるもの
町の区域をあらたに画する件
実沢字中山北における宅地造成工事施行地区内及び同工事施行地区隣接地を「南中山六丁目」とするもの
市道路線の認定及び廃止に関する件
田子一丁目三号線ほか四十八路線を市道に認定し、福室前田歩行者専用道路線を廃止するもの
人事
監査委員の選任 福島 学
人権擁護委員候補者の推薦 齋藤 浩 遠藤 宏

みらい台

橋本 啓一 議員

「市民満足度日本一」の仙台市を目指すために
問 先行きが不透明で、厳しい財政状況の今日であるからこそ、市民に明確なメッセージを示し、具体的な都市づくりのビジョンを提案して、まちづくりを進めるべきと考えるが、市長の所見を伺う。
答 都市づくりのビジョンについては、安全・安心、中小企業や商店街等様々な活力、都市として
問 建築物の安全確保のため、中間検査の充実が必要だ。手抜き工事等防止のためには、検査対象を一般住宅まで拡充することが、緊急かつ重要だが、今後の対応は、災害に強いまちづくりや安全・安心のまちづくりの一環として、市民生活に直接関わりのある一戸建て住宅やアパートについても、柱やはりなどの軸組みが完了
の美しさや品格、芸術や文化の香りのある都市であり続けるために、これまでの都市づくりの成果を踏まえながら、新たな理念と将来像を描いて取り組んでいく。来年度は具体的なビジョンを取りまとめ、市民の皆様とともに進めていく。仙台市のまちづくりの基礎としたい。市民の安全・安心の期待に応えるために
問 建築物の安全確保のため、中間検査の充実が必要だ。手抜き工事等防止のためには、検査対象を一般住宅まで拡充することが、緊急かつ重要だが、今後の対応は、災害に強いまちづくりや安全・安心のまちづくりの一環として、市民生活に直接関わりのある一戸建て住宅やアパートについても、柱やはりなどの軸組みが完了
した時点での中間検査を平成十八年三月から実施するよう制度改正を図っていく。
その他の主な質疑項目
平成十八年度予算編成にあたっての歳入増と歳出削減の取組み
指定管理者制度の運用について
仙台中央卸売市場を取り巻く現状と今後の役割
市民センターにおける生涯学習事業の検証と見直し



夢のもてる仙台的まちづくりを

改革ネット台

柿沼 敏万 議員

問 この度の偽造事件は、人々の生命と財産を根底から消滅させる反社会的な行為である。本市における偽造事件に関わりのある建築物の有無と、建築確認業務が厳正に遂行されているかを伺う。また、再発防止策及び建築行政の信頼回復に向けての対応を伺う。
答 本市の平成四年以降の建築確認と民間検査機関の全ての建築確認のいずれにも偽造物件はない。また、市や民間検査機関の業務のいずれも問題ない旨確認し、国及び県へ報告されている。今後も国の動向を見極め、民間検査機関とも協議体制の充実を図るなど適正な建築確認業務を確保し、また、市民に適切な説明を行うことにより、不安の解消に努めたい。
問 児童・生徒の安全・安心対策に新たな取り組みを
答 これまでも「仙台・まもらいだー」による巡回等の取り組み



児童・生徒の安全確保の新たな取り組みを

代表質疑

公明党

登坂 認 議員

問 急速に進む少子・高齢化の波は、年々支出増を伴う財政支援を必要とし、また新たな財政支援を生じる可能性もある。本市の行政対応の現状は、変化する少子・高齢化の実態に対応しているのか。実態に即した
当初予算編成を望む
答 予算編成の心構えは、成熟社会としての時代の潮流を十分見極め、市民や地域のニーズを着実に
問 学校の統廃合後の
校舎利用について
答 今後の少子化が進む中で学校
に捉えることだ。このような認識で、種々の調査分析に基づき将来の予測や課題整理等を行っている。これからの市政運営にあたっては、市民の安全・安心の確保、少子・高齢化社会への対応等様々な行政課題に対し、新たに展開すべきものと拡充すべきものについてしっかりと予算化していく。
問 学校の統廃合は避けられないが、統廃合後の校舎の利用について伺う。
答 学校は地域コミュニティの核機能を担っており、統廃合後の施設や跡地の利用が地域住民の方々の大きな関心事と認識している。一方、限られた市有財産の有効活用の観点から全的にその活用のあり方を検討すべきだが、それぞれ地域に特有な事情もあることから、検討の際は住民のご意見も伺いながら慎重に進めていく。
その他の主な質疑項目
マンシヨンの耐震構造設計偽造問題における市民の不安解消策
指定管理者制度の導入効果
外郭団体へ外部人材の登用を
新エネルギー燃料電池等の産業集積の取り組み
ほか



少子・高齢化の実態に即した予算編成を

社民党

大槻 正俊 議員

問 幼児・児童生徒の安全確保のため、「仙台方式」ともいわれる全全市・全庁的な取り組みを。
答 これまで、教育委員会では、「仙台・まもらいだー」による巡回や学校防犯車両の運行をはじめ、地域の関係団体とも連携し、「防犯・子どもを守るデー」の実施や危険箇所の注意喚起の看板設置
問 児童・児童生徒の安全確保を
答 「子ども110番の家」の設置等、様々な取り組みを進めてきた。今後も関係部局との連携を深めつつ、地域の子どもの安全を守るという全市民的な運動へとつながるよう鋭意努力していきたい。
児童館の受入れ体制の充実を
問 児童クラブの障害児受入れ体制と利用者の多い児童クラブの受入れ体制の充実策について伺う。
答 障害児の受入れに当たっては、専門家を交えた会議を開催し、個々の児童に応じた対応や職員の加配等を検討し、対応している。さらに、職員研修の実施等により、受入れ体制の充実に努めており、今後も関係団体との連携を図りつつ、円滑な受入れに努める。
利用者の多い児童クラブについて
その他の主な質疑項目
必要な公共サービスの維持向上
「縄文の森広場」の魅力ある運営
地域防災マップ作りの促進
アレルギー対応食の避難所備蓄
災害時の動物救援対策の推進
災害時の地下鉄駅の情報伝達機能
指定管理者制度の運用改善
地域包括支援センターの運営策
戦災復興記念館と平和行政



建設が進む(仮称)仙台上野山児童館(太白区) 写真は平成17年12月15日現在(平成18年4月開館予定)

本産党

嵯峨 サダ子 議員

問 今回の耐震偽造問題は、建築確認という基本部分を国が民間検査機関に丸投げしたこと起因する。建築確認事務については民間開放をやめ、従来のように行政が取り扱うよう、市は国に対し法改正を働きかけるべき。
答 民間でも建築確認が可能とした制度は、民間ができることは
問 市独自のアスベスト調査分析費用の助成制度や、アスベスト
答 民間でという規制緩和の大きな流れの中で導入されている。国において建築確認の審査方法や審査体制など、建築確認制度のあり方全般について、様々な検討がなされることとなるので、本市としても、その動向を見極めながら真剣に対応してまいりたい。
問 市独自のアスベスト調査分析費用の助成制度や、アスベスト
答 財政的支援については、指定都市市長会などを通じ、国に対して、いち早く要請を行っている。今後の国の動向や予定されているアスベスト対策関連の建築基準法改正の内容等を見極め、市として必要な対応を見極めてまいりたい。また、本市は大気汚染防止法に基づき立入指導等を行っているが、今後の法改正により本市が立入指導等を行える対象が大幅に拡大され、より広汎な飛散防止対策が可能になる。当面は同法に基づきアスベスト対策を確実に実施したい。その他の主な質疑項目
「つどいの広場」の拡充と中高生の居場所づくり



仙台市から建築確認を取り消されたアパート建築現場(青葉区)(指定検査機関は「日本ERI」)

常任委員会 審議の概要

平成17年12月14日開催

委員会名左の番号は、付託された議案番号

総務財政委員会 (第15号)

付託された議案(第15号)
付託された議案は、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決した。
市民教育委員会 (第134号)
付託された七議案は、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決した。
・縄文の森広場・富沢遺跡保存館のPRについて
・仙台市消費生活基本計画の在り方」に関する中間とりまとめ

健康福祉委員会 (第138号)

付託された三議案は、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決した。
旭ヶ丘駅前公共施設整備事業
在宅高齢者世帯調査結果の概要
付託議案以外の質問
新型インフルエンザについて

都市整備建設委員会 (第135号)

付託された八議案のうち、第百四十七号議案については賛成多数で残る七議案は全会一致で、原案のとおり可決すべきものと決した。
中間検査制度の拡充について
「杜の都」の環境をつくる条例等改正方針」の決定について

公営企業委員会 (第136号)

付託された議案は、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決した。
水道のポンプ場・配水所巡回点検業務の委託による経費の削減効果について
ガス同工場跡地の土壌対策

一般質問

改革ネット仙台

市長のまちづくり基本姿勢
蓄山への展望台設置
御殿山の森の環境整備促進
アジア環境問題研究所建設
愛子地域中心地の整備
文化・スポーツ施設の整備
陸前落合駅前広場残地確保
栗生二丁目公園用地有効活用
48号愛子バイパス側道整備
サル被害対策
地域に開かれた折立中学校

問 子平町・国見・吉成等
鉄道の恩恵がない地域の道路
整備に対する考え方を伺う。

答 バス路線道路の整備等
が計画通り進んでおらず、見
直しにあたり、地域の実情や
周辺道路の整備状況を勘案し、
優先順位を見極め取り組む。
エイズ感染の状況と教育上
の取り組み及び今後の展望

問 安全なまちづくりへの
真剣な取り組みを求めます。
答 小さな違反行為を見逃
さないという強いメッセージ
を伝え、犯罪抑止力の強いま
ちに少しでも近づきたい。
市民が気軽に楽しめる音楽祭
小中学校音楽活動支援強化
グリーン購入世界会議の充
実・発展に中心的役割を
バルセロナ市との交流

問 区役所への権限・権能
委譲と人的・財政的資源の適
切な配分により区役所を強化
し、更なる大区役所制促進を
実現する。区役所が適切な権能を
有し、自立的判断で人的資源
財源を適切に配分し、総合的・
完結的な行政サービスの拠点

問 役割を果たせるよう努める。
区役所組織の現状の問題点
安心・安全のまちづくり
環境づくりに努めていく。
新介護保険制度の周知策
高齢単身三万世帯への支援
ベガルタ仙台への出資金

みらい仙台

佐藤 嘉郎 議員
中田 四郎丸地区にお
ける内水対策事業の今後の進
め方について伺う。

答 現在、国と行っている
協議を進めて同意を得たうえ
で、都市計画決定や事業認可
取得の事務手続きを行い、そ
の後、ポンプ場の建設に着手
する予定としている。
名取川の大雨時の河川管理
道路整備計画の見直し

問 社会実験協議会を中心
に国と役割分担して整備工事
を行い、積極的に広報し年度
内の実験開始に向け取り組む
泉ヶ岳にパークゴルフ場を
障害者の就労支援
環状道路網の整備
鳥インフルエンザの対応は

問 がんばった指定管理者
を評価する仕組みづくりを。
答 運営努力に具体的に応
えられるような方策の導入に
向け、今後検討していく。
通学路の安全再点検の徹底
引き続き保育所持機児童の
解消と、施設の質の向上を
食物アレルギーをもつ児童
生徒への積極的対応を
障がい者自立支援の努力を

問 新年度から見直される
介護保険制度の要となる、地
域包括支援センターを支援す
る体制づくりを求めます。
答 職員研修を実施するほ
か、各区においても、地域ネ
ットワークづくりの支援など、
環境づくりに努めていく。
新介護保険制度の周知策
高齢単身三万世帯への支援
ベガルタ仙台への出資金

問 今後の広報・PRの取
り組みと、今後の「シティセ
ールズ戦略」の展開について
伺う。
答 今後、多様なチャンネ
ルを利用した手法に加え、タ
ーゲットに合わせた、より効
果的な広報活動に努めたい。
また、国内外に向け情報発信
力の強化が必要であり、本市
の魅力等を広く発信したい。
鎌田 城行 議員
子どもの成長期による
救命法の違いがわかる「我が
子を守る乳幼児のための心肺
蘇生法」講習の普及啓発を。
答 ご指摘の心肺蘇生法の
違い等講習内容に周知不足の
点もあり、今後様々な機会を
捉え積極的に普及啓発を図る。
子育て支援スポットの創設
地域での防犯訓練実施求む
若者の積極的な就労支援策

公明党

嶋中 貴志 議員
本市の広報・PRの取
り組みと、今後の「シティセ
ールズ戦略」の展開について
伺う。

問 市立小・中学校の全校
に安全衛生委員会を設置する
こととした本旨について伺う。
答 学校での公務災害が依
然多く、また教職員の健康管
理等に対応し、安全衛生意識
の向上を図る観点からである。
アレルギー対応給食を提供
するための体制確立を
地域材の利用拡大や人材育
成等積極的な林業振興策を
小山 勇朗 議員
都市計画道路の見直し
は、地域の幹線道路整備を主
体に考えるべきではないか。
答 見直しに当たり、地域
の実情等を踏まえ、改めて全
路線の整備の優先性を評価し
たうえ、着実な整備に努める。
貨物荷捌き所の設置拡大
アスベスト対策と情報開示
路上パーキングメーターの
必要性の有無

問 介護保険では10月から
施設入所者の負担が一人当た
り39万円増えている。安心で
きる介護のため、利用料の減
免制度や食費と居住費への補
助制度を市独自に作るべき。
答 過度な利用者負担とな
らないよう、低所得者への一
定の配慮がなされており、市
独自の措置を講じる状況には
ないものと考えている。
福島 かずえ 議員
J.T跡地のイトヨー
力堂出店から住環境と地域経

問 西公園の天文台プラネ
タリウム館の音響については、
渡辺貞夫氏ら国内外の演奏家
も絶賛していることからライ
ブハウスとして残すべき。
答 施設の老朽化や地下鉄
東西線計画との関連から、活
用への課題は大きいですが、さ
らに関係部局で検討させたい。
地下鉄旭ヶ丘駅前にショッ
ピングセンターの誘致を

社民党

石川 建治 議員
市立小・中学校の全校
に安全衛生委員会を設置する
こととした本旨について伺う。

問 市立小・中学校の全校
に安全衛生委員会を設置する
こととした本旨について伺う。
答 学校での公務災害が依
然多く、また教職員の健康管
理等に対応し、安全衛生意識
の向上を図る観点からである。
アレルギー対応給食を提供
するための体制確立を
地域材の利用拡大や人材育
成等積極的な林業振興策を
小山 勇朗 議員
都市計画道路の見直し
は、地域の幹線道路整備を主
体に考えるべきではないか。
答 見直しに当たり、地域
の実情等を踏まえ、改めて全
路線の整備の優先性を評価し
たうえ、着実な整備に努める。
貨物荷捌き所の設置拡大
アスベスト対策と情報開示
路上パーキングメーターの
必要性の有無

問 西公園の天文台プラネ
タリウム館の音響については、
渡辺貞夫氏ら国内外の演奏家
も絶賛していることからライ
ブハウスとして残すべき。
答 施設の老朽化や地下鉄
東西線計画との関連から、活
用への課題は大きいですが、さ
らに関係部局で検討させたい。
地下鉄旭ヶ丘駅前にショッ
ピングセンターの誘致を

問 迷惑行為には即罰則で
はなく市民性を信じて更なる
市民協働でのモラル向上策で
呼びかけも一定の成果があつ
たが、限界がある。安心・安
全のため、罰則も一つの選択
肢として検討せざるを得ない。
地方分権への市長の姿勢
長町に中華街構想の行方
公立高校のあり方と将来像

議案等賛否一覧表

議案等 〔 〕内は議案番号	会派名 ()内は所属議員数						採決結果
	改革ネット仙台(17)	みらい仙台(11)	フォーラム仙台(10)	公明党(8)	日本共産党(6)	社民党(6)	
予補算正 案 制定案 例	一般会計(第4号)[134]、下水道事業会計(第1号)[135]、水道事業会計(第1号)[136]						可決
制定案 例	大倉ふるさとセンター条例[137]						可決
条例改正案	職員の給与に関する条例[133]:第1回臨時会議案				×		可決
廃止案 例	児童福祉施設条例[138]、中央卸売市場業務条例[139]、仙塩広域都市計画事業荒井土地区画整理事業施行規程等[140]、特別用途地区建築条例[141]、地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例[142]、火災予防条例[143]、富沢遺跡保存館条例[144]						可決
その他の議案	仙塩広域都市計画仙台駅東第一土地区画整理事業施行規程[145]、仙塩広域都市計画泉中央土地区画整理事業施行規程[146]						可決
議員提出 案	工事委託契約の締結に関する件(都市計画道路川内旗立線(仮称)竜の口橋りょう建設工事)[147]				×		可決
	指定管理者の指定に関する件(戦災復興記念館)[148]、指定管理者の指定に関する件(秋保体育館等)[149]、指定管理者の指定に関する件(岩切児童館等)[150]、指定管理者の指定に関する件(子育てふれあいプラザ)[151]、町の区域をあらたに画する件[152]、当せん金付証券の発売限度額に関する件[153]、市道路線の認定及び廃止に関する件[154]						可決
	監査委員の選任に関する件[155]						同意
	人権擁護委員候補者の推薦に関する件[156]						賛成 異議ないものと決定
	議員派遣の件						可決

○:議案等に対して賛成 ×:議案等に対して反対 - :棄権

請願

《取り下げられた請願》
第一号請願
皇室典範問題に関する意見
書採択についての件
請願者 田中 英道
本会議採決前に取り下げ

用語解説

中間検査(注1)(二面五段、三面六段)
建築工事の中間で、建築基準法等法令への適合性について、工事後に見ることが不可能な部分を検査するもの。
プロポーザル方式(注2)
(四面一段)
建築設計委託において技術力や経験、プロジェクト体制等を含む提案書の提出を求め、設計者を選ぶ方式。

無所属の会

岡 征男 議員
迷惑行為には即罰則でなく市民性を信じて更なる市民協働でのモラル向上策で呼びかけも一定の成果があつたが、限界がある。安心・安全のため、罰則も一つの選択肢として検討せざるを得ない。地方分権への市長の姿勢長町に中華街構想の行方公立高校のあり方と将来像

やしろ

屋代 光一 議員
西公園の天文台プラネタリウム館の音響については、渡辺貞夫氏ら国内外の演奏家も絶賛していることからライブハウスとして残すべき。
答 施設の老朽化や地下鉄東西線計画との関連から、活用への課題は大きいですが、さらに関係部局で検討させたい。地下鉄旭ヶ丘駅前にショッピングセンターの誘致を

日本共産党

船山 由美 議員
介護保険では10月から施設入所者の負担が一人当たり39万円増えている。安心できる介護のため、利用料の減免制度や食費と居住費への補助制度を市独自に作るべき。
答 過度な利用者負担とならないよう、低所得者への一定の配慮がなされており、市独自の措置を講じる状況にはないものと考えている。
福島 かずえ 議員
J.T跡地のイトヨー力堂出店から住環境と地域経

フォーラム仙台

岡本 あき子 議員
がんばった指定管理者を評価する仕組みづくりを。
答 運営努力に具体的に応えられるような方策の導入に向け、今後検討していく。
通学路の安全再点検の徹底
引き続き保育所持機児童の解消と、施設の質の向上を
食物アレルギーをもつ児童生徒への積極的対応を
障がい者自立支援の努力を

問 安全なまちづくりへの
真剣な取り組みを求めます。
答 小さな違反行為を見逃
さないという強いメッセージ
を伝え、犯罪抑止力の強いま
ちに少しでも近づきたい。
市民が気軽に楽しめる音楽祭
小中学校音楽活動支援強化
グリーン購入世界会議の充
実・発展に中心的役割を
バルセロナ市との交流

新年を迎え、広報委員会は
分かりやすい「議会だより」
の発行やインターネットの議
会中継をさらに推し進めて参
りたいと考えております。
子ども議会も年々、参加校
が増え、好評をいただいてお
ります。その中で子どもた
ちが広報委員(議員)に質問
する時間があります。子ども
たちの質問は楽しみつつも、
少しの緊張感をもって臨んで
おります。
是非、保護者の皆様もこ一
緒においでください。
平成十八年第一回定例会は、
平成十八年二月十六日
開会予定です。